

環境と社会に配慮した持続可能なブラックタイガーの養殖業への改善を支援する 「CO・OP 殻むき簡単ブラックタイガー」順次発売

～スラウェシ島エビ養殖業改善プロジェクト対象養殖池で育てられたエビを 100%使用～



日本生活協同組合連合会（略称：日本生協連、代表理事会長：本田英一）は、環境と社会に配慮した持続可能なブラックタイガーの養殖業への改善を支援する「スラウェシ島エビ養殖業改善プロジェクト」対象養殖池で育てられた原料を 100%使用した「CO・OP 殻むき簡単ブラックタイガー」を一部会員生協の店舗にて 2019年9月16日より順次発売します。



インドネシア・スラウェシ島 エビ養殖業改善プロジェクト

日本生活協同組合連合会は、インドネシア・スラウェシ島でWWFジャパン(注1)、WWFインドネシア、BOMAR社(注2)と「インドネシア・スラウェシ島 エビ養殖業改善プロジェクト」を協働ですすめています。

プロジェクトでは産地の自然環境や働く人々の労働環境に配慮した、持続可能な養殖業への転換をめざしています。

このブラックタイガーは、改善プロジェクトのもとで取り組む生産者が育てたものです。

ご利用いただくことが、海の向こうの生産者の取り組みを応援することにつながります。

(注1:公益財団法人世界自然保護基金ジャパンの略称)
(注2:本品を製造するインドネシアの水産会社)

プロジェクトが目指す3つのゴール

- 持続可能な水産物の生産・消費
- 生態系・生物多様性の保全
- 持続可能な地域住民の生計確立

プロジェクト紹介ページ

「CO・OP 殻むき簡単ブラックタイガー」のパッケージ

裏面に「スラウェシ島エビ養殖業改善プロジェクト」の取り組みについて記載しています

日本生協連は、WWF ジャパン、WWF インドネシア、BOMAR 社[※]と協働し、インドネシア・スラウェシ島の養殖場において、ASC（水産養殖管理協議会）の基準に基づいた持続可能な養殖業への改善を目指す「スラウェシ島エビ養殖業改善プロジェクト」に取り組んでいます。 [※]コープ商品で扱うブラックタイガーの主力取引先

新商品の特長

- 持続可能な養殖業への改善プロジェクトの対象養殖場に限定した商品の発売は国内の PB 商品で初めてです。この商品の発売は改善に取り組む生産者と応援する日本の消費者をつなぐことを目指しています。
- 「スラウェシ島エビ養殖業改善プロジェクト」の主旨を知っていただけるよう、パッケージ裏面に取り組みについて記載しています。
- 本プロジェクトでは、対象養殖池で採れたブラックタイガーの ASC 認証取得を目指し、養殖池周辺の環境改善を目指したマングローブ林の再生や生産者への研修などの取り組みを進めています。

新商品概要

内容総量	180g	参考価格	880 円（税抜）	賞味期間	730 日
販売方法	一部会員生協の店舗にて				
発売日	9月16日～コープデリ生活協同組合連合会 9月下旬～コープ東北サンネット事業連合、生活協同組合ユーコープ				

※取り扱いの有無、時期、価格は各生協によって異なります。

☆コープ商品サイトはこちら <https://goods.jccu.coop/>

日本生協連は今後も、環境と社会に配慮した責任ある養殖業への転換について、理解促進と支援拡大に努めてまいります。

＜お問い合わせ先＞
日本生協連広報部
TEL：03-5778-8106

<参考資料>

◆「スラウェシ島エビ養殖業改善プロジェクト」について

詳細については2018年6月28日発表のプレスリリースをご参照ください。

インドネシア「スラウェシ島 エビ養殖業改善プロジェクト」を開始

https://jccu.coop/info/newsrelease/2018/20180628_01.html

◆持続可能な養殖業への改善に向けた支援の仕組みについて

今回発売の「CO・OP 殻むき簡単ブラックタイガー」を含む「粗放養殖[※]マーク」のついたブラックタイガー商品を購入いただくと、1つにつき3円がブラックタイガー養殖業改善協力金として「スラウェシ島エビ養殖業改善プロジェクト」に寄付されます。

また、生協組合員にプロジェクトについてお知らせすることや、今回発売する改善プロジェクト対象養殖池で育てられたエビを使用した商品の利用を促進することによって、現地の取り組みを応援します。

※ブラックタイガーを使用したコープ商品はすべて人工飼料の給餌・投薬を行わない“粗放養殖”で育てられた原料を使っています。包材に「粗放養殖マーク」がついている商品が本協力金の対象商品です。

◆ブラックタイガー養殖業改善協力金について

1 粗放養殖マークのついたブラックタイガー商品を購入。



2 対象商品1点につき3円を「ブラックタイガー養殖業改善協力金」として「スラウェシ島エビ養殖業改善プロジェクト」に寄付。



3 寄付金は、以下のような活動に使われます。



養殖池周辺の環境改善を目指したマングローブの再生



エビ生産者への持続可能なエビ養殖に関する研修



環境配慮型の養殖に必要な水質管理

【ブラックタイガー養殖業改善協力金 概要】

期 間：2019年3月21日～2021年6月20日

寄付方法：対象商品を1点お買い上げいただくごとに3円を寄付

寄付先：「スラウェシ島エビ養殖業改善プロジェクト」（窓口：WWF ジャパン）

対象商品：ブラックタイガーを使用したコープ商品14品（本商品を含む）

※「CO・OP 殻むき簡単ブラックタイガー」を除き、本プロジェクトの対象養殖池で生産された原料を使用しているとは限りません。

詳細は右記をご覧ください <https://goods.jccu.coop/feature/promise5/csr/soho-ebi/index.html>

商品例：



CO・OP 殻むき簡単ブラックタイガー



CO・OP 大きなご馳走えびフライ



CO・OP サクッとプリプリえびフライ特大